

[写真] ジョー・オダネル

[編著] 坂井貴美子

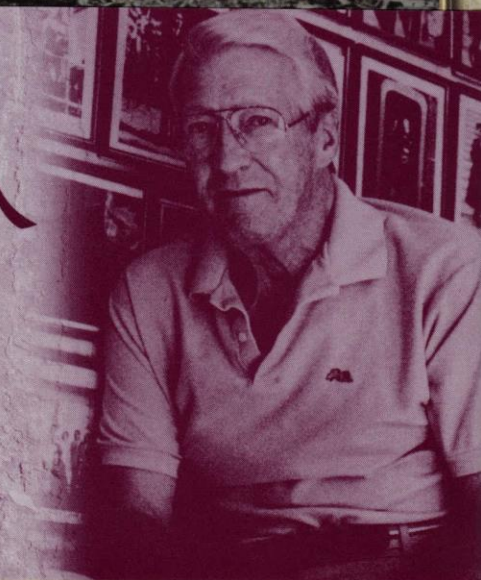
神様の ファインダー

元米従軍カメラマンの遺産

ヒロシマ・ナガサキの 惨状に涙した米国軍人

戦争の惨禍を我が傷みとして受けとめ、日本人への哀惜と共感を込めシャッターを切り続けたジョー・オダネル。平和への切なる希求の生涯を、ともに歩んだ夫人が、いま物語る。

Forest●Books 定価(本体1,500円+税)





9784264033875



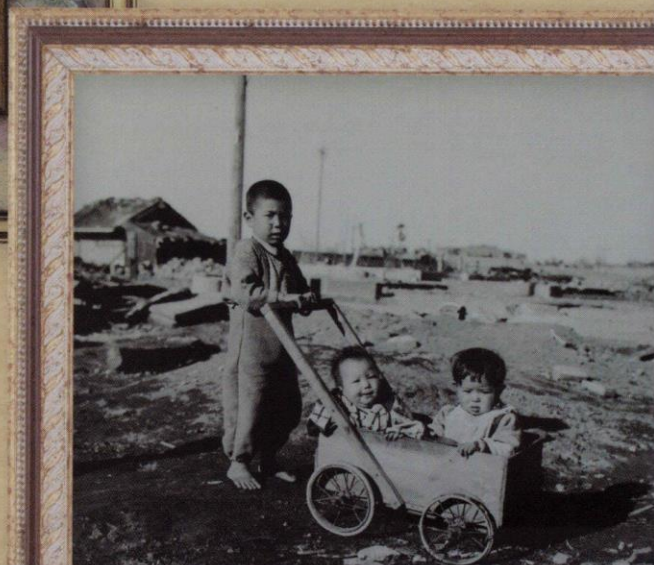
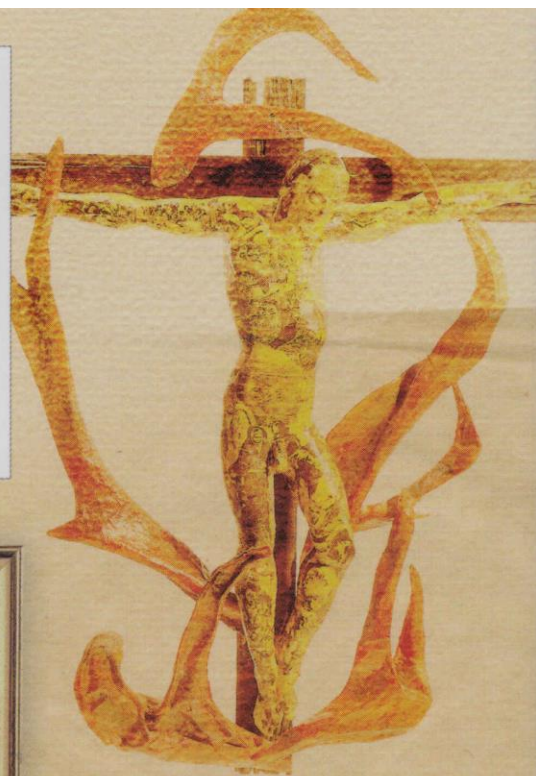
1920095015002

ISBN978- 4-264-03387-5
C0095 ¥1500E

12120

[発行]いのちのことば社
フォレストブックス

定価(本体1,500円+税)



私は一九四五年に広島、長崎の灰とがれきの中を歩き、これまでに存在しなかったであろうほどに変わり果てた姿になって死んだり、苦しんだりしていた子ども、女性、老人たちを写真に撮りました。五十年たった今、みなさんの前で宣言します。私は、かつて見たことを決して忘れません。死んでいった人々に対して、覚えておく義務があるのです。彼らの死を無駄にはいけません。覚えていることによって、彼らの死を悼みましょう。命の尊厳を彼らから学びましょう。私は語り続けます。(ジョー・オダネル)